

# 挑め、ともに！

～小国高校魅力化通信④～

## 白い森未来探求学1年地域文化学「地域に浸る講座」

5月29日に、1年生の「地域文化学」の授業で「地域に浸る講座」が行われました。「地域に浸る講座」は町内で活躍しているかたがたの姿に学ぶ授業です。

第1回である今回は3つの班に分かれ、小国町でゲストハウス事業を立ち上げている中原凌さん、川崎小動物病院の川崎恵さん、つる細工作家の柳沢茜さん、Näbacoの川崎ひかりさん、移住者コミュニティ「つむぐ」代表の舟山康名さんのお話をお聞きしました。



5人のかたからは、仕事や生活で取り組んでいることや、そのうえで考えていること、仕事や地域の魅力などについて教えていただきました。

～生徒の感想～

「思い通りにならないと感じても、視野を広く持ち、自分にとつての最適の選択をすることが大切だとわかりました。」

「どんな仕事をするにも、相手を尊重し、その後を考えて行動することが大切だと感じました。」

## 協力隊通信

series | 09

「あらためてよろしくお願ひします！」

地域おこし協力隊 かとう 加藤 せいな 聖奈

私は地域みらい留学で県外から進学してきた高校生たちが暮らす寮で、生活のサポートをしています。健康管理や生活リズムの見守り、日々の相談対応などを通じて、生徒たちが安心して学校生活を送れるよう努めています。対応に正解がないと感じる場面もありますが、悩みながらも生徒の成長を間近で感じられる、やりがいのある仕事です。

先日、小学生の時以来となる田植えをお手伝いさせていただきました。自然や地域のつながりをあらためて実感する貴重な経験となりました。地域の皆さんとのつながりを大切にしていきたいです。これからもどうぞよろしくお願ひいたします。

